



2019年9月2日

各位

会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ  
代表者名 代表取締役社長 味岡 桂三  
コード番号 7173 東証第一部  
問合せ先 経営企画部長 澁谷 浩  
(TEL 03-5341-4301)

## 「夢・かがやき1号ファンド」による第一号案件の投資実行について

当社子会社のきらぼしキャピタル株式会社（代表取締役 奥住 良一）と株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信）は、円滑な事業承継と今後の成長支援を目的とする「きらぼしキャピタル・マーキュリアインベストメント投資事業有限責任組合（通称：「夢・かがやき1号ファンド」、以下「本ファンド」といいます。）」を2018年11月9日に組成いたしました。

2019年8月30日、本ファンドの第一号案件として株式会社マーク電子（代表取締役社長 大津 恭男）の株式を取得しましたので、お知らせいたします。

同社は医療機器・各種計測機器の企画・開発メーカーです。従来の電子機器基板実装メーカーから10年前に医療機器分野に進出、現在は超音波画像診断装置などの信頼性の高い製品のOEM生産を主業としております。同社会長は、かながわモデル工場協議会会長を務めております。また、同社は設計・開発部門に強みがあることが大きな特徴であり、知的創造型企業を目指してオリジナルブランド製品の確立を目指しております。

きらぼしキャピタル株式会社は同社の大手医療機器メーカーとの取引実績、新商品の企画開発力、将来性を評価し、当社グループの総力を結集し、かつ共同GPである株式会社マーキュリアインベストメントの協力を得て、営業基盤の強化、トップラインの拡大支援等を実施することにより、同社の更なる事業価値の向上、及び円滑な事業承継を進めてまいります。

当社グループの営業エリアには事業承継の課題を有しながら事業性豊かな企業が多々あり、本ファンドは当社グループとのお取引の有無に関わらず、事業性や成長性等に応じた投資判断をしております。

今後とも当社グループは、グループのシナジー効果を発揮し、あらゆるライフステージにおけるお客さまの経営課題の解決に取組み、お客さまからファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

### 【会社概要】

企業名	株式会社マーク電子
代表者	代表取締役社長 大津 恭男
住所	神奈川県相模原市緑区橋本台 1-32-1
設立日	1977年2月
業種	医療機器、計測機器、制御機器の製造

以上

## TOPICS

### マーク電子初の独自開発による、 IoT技術を駆使した設備監視ネットワークシステム 「Mark-Net(マークネット)」誕生!

マーク電子は、これまで積み重ねてきた研究と技術から、初めての自社オリジナル製品を開発しました。この新製品の開発は、マーク電子の新たな歴史の1ページであり、今後ますますその創造力を発揮してまいります。



#### 各種センサとLANを結ぶ下位層ネットワークシステム

- ネットワークI/Fを持たない設備でも対応可能
- Masterユニットが各Slaveからの情報収集し、PCで集中管理しInternetへ接続可能
- 有線接続により多種環境に対応、情報漏洩の信頼が高く、耐電磁波高い
- 各スレーブ間は、最大20m長でデージーチェーン接続が可能で、整然なケーブル配線を実現
- 設備導入後の後付けが容易にでき、温度、速度、位置などセンサによって多種の情報管理が可能
- インサーネットの下位層としてMasterユニット1台につき最大250個のSlave(センサ類)が接続可能
- 高速通信(最大8Mbps)が可能
- ログデータを解析する事で、品質、生産効率、生産計画の改善が可能

#### 本社工場・医療機器製品センター(薬機法適用工場)



#### 中核を成す研究開発施設-環境試験室新設

### R&Dイノベーションセンター

マーク電子が目指す医療機器・放射線測定機器の生産施設および「環境試験」設備を設置。さらには新たな分野への挑戦の中核を成す研究開発施設という位置付けです。



製品の品質・安全確保を行う  
ために、環境試験室を新設  
導入

(同社のオリジナル製品「マークネット」及び技術開発の中核となる2つの施設)